



山王台だより8・9月号

令和4年8月29日

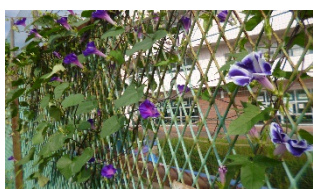
横浜市立山王台小学校

〒235-0016

横浜市磯子区磯子5丁目2-1

TEL:045(755)1107

【学校教育目標】自分のよさに気付き、相手の気持ちを大切にしながら、ともに高め合って生きる



手をつなぎ 声をかわす

校長 遠藤 清美

今年度の夏休みは、3年ぶりに行動制限なしの夏休みとなりました。感染防止に努めながら、それぞれの夏休みを有意義に過ごされたことと思います。今年度の夏休みは例年以上の猛暑日が続く異常気象でしたが、ご家庭のお陰で子どもたちは本日元気に登校することができました。

本校では夏休みを境にして本格的な体育館改修工事が始まりました。大きな音が出る工事は子どもたちのいない夏休みに集中して行ったため、近隣住民の皆様には騒音等で、大変ご迷惑をおかけいたしました。3月には完成する予定です。新しくなった体育館で、地域の皆様が集い、活動できる日が来るのを楽しみにしていただけたいと思います。それまでもうしばらく工事が続きますが、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、本校のPTA広報委員の皆様が作成してくださっている「丘の上」の第1号が6月に配付されました。今年度の教職員紹介のテーマは校歌の一部から「声」となりました。マスク越しに声をかわす毎日ですが、新年度に始めたことや挑戦したいことが紹介されました。そこに私は「正門周辺のフェンスを活用して、花を育てる」と書きました。南向きに面している正門周辺のフェンスを何か利用できないかと考え、子どもたちが登校する時や地域の方が通る時に花が咲いていたら楽しい気分になってもらえるのではないかと思います。蔓が伸びる朝顔を挑戦しました。まずは種を蒔こうと土をほぐしてみると、下のコンクリートがすぐにあらわれ、花壇としての活用にはあまり適していないことがわかりました。それでも試しに種を蒔いてみました。土質が良いとは言えない状態でしたが、双葉が出てその後も少しずつ生長してきました。水やりはほぼ自然に任せていましたが、本校の技術員2人が水やりを手伝ってくれたお陰で花を咲かせるころまで大きくなりました。また、4月号に掲載いたしましたボランティアで本校の花壇にペンキを塗ってくださった地域の方も、私が度々フェンス周辺で朝顔を観察している姿に気付いたらしく、暑さの中雑草を抜いてくださったり、丈夫な種類の朝顔の苗を植えてくださったりお力を貸してくださいました。おそらく私一人で育てていたなら、こんなに大きく生長させることができなかったことでしょう。声に出すこと、行動することで学校と地域の協働意欲が生まれ、私が挑戦したいことの一つが叶うことができました。本校を支えてくださる温かい地域に感謝いたします。

挑戦することで見えてくるもの、繋がっていくもの、広がっていくものがあります。この夏休みに子どもたちはそれぞれ課題を決めて、チャレンジしたことでしょう。ご家庭の支援もたくさんいただいたことと思います。ありがとうございました。そこで見えたもの、感じたこと、考えたことを大切にしながら、今日から始まった学校生活に活かしてほしいと願っております。